

# とくべつ し えんがっきゅう あら かいせつ 特別支援学級の新たな開設について

令和5（2023）年第4回市議会定例会（11月17日～12月22日）におきまして、市長提出議案17案、諮問3件、議員提出議案3案、市民の方々からご提出いただきました陳情15件が、それぞれ審議されました。以下では今定例会におきまして、はまの太郎が行いました質疑質問の内、特別支援学級の新たな開設と、文化・スポーツに関する教室・サークル情報の探し方についての概要を、ご報告致します。

## ①特別支援学級の新たな開設について

**質問** 特別支援学級を新たに開設する小・中学校があるが、学区外通学の解消についてはどのように考えているのか。

**市答弁** 保護者のニーズの1つに、学区外通学に伴う負担の軽減がある。様々なニーズを把握し、適切なタイミングと場所ので、知的障害または自閉症・情緒障害特別支援学級のいずれかを全校に設置できるよう、検討してまいります。



市では令和6（2024）年4月に、自閉症・情緒障害特別支援学級を法典西小（上山町1-111-5）、薬円台南小（薬円台2-18-1）、七林中（七林町130）、御滝中（金杉6-5-1）に、知的障害特別支援学級を丸山小（丸山4-43-1）、小栗原小（本中山3-16-12）に新たに開設する予定です。

新たな開設を含めると、自閉症・情緒障害特別支援学級は小学校では全55校中20校、中学校では全26校中10校、知的障害特別支援学級は小学校では28校、中学校では15校まで増えてまいりました。

しかし学区を同じくする小学校と中学校でも、設置されている特別支援学級の種別が同一であるとは限らず、義務教育の9年間をお住まいの地域の学校で学び続けることが、未だに難しい状況もございます。子ども達の教育環境の改善に、今後も取り組んでまいります。

## ②文化・スポーツに関する教室・サークル情報の探し方について

**質問** 文化・スポーツ活動に取り組もうとする際に、教室やサークルの探し方がわからないという声が聞かれる。市内で活動している文化・スポーツ団体の登録・検索サイトを作ることはできないか。

**市答弁** 希望する団体を見つけやすくするために、登録・検索サイトは有用だと考える。県の生涯学習情報サイト「ちばりすネット <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/clis-net/>」が検索機能も有しているため、活用に向けて県と調整していく。



趣味や習い事として、文化・スポーツ活動に新たに取り組もうと思われている方々にとりましては、ご自身の生活スタイルや希望するレベルに最適な教室やサークルをどのように見つけて参加するかということは、なかなか悩ましい問題ではないでしょうか。

現状では、お知り合いの方からのご紹介、お住まいの地域でお見かけするポスターやチラシ、その他インターネットを通じた検索などによって、お探しになられることが多いようです。

今後、「ちばりすネット」を通じて、市内で活動する団体の情報を、分野や地域、活動場所などを横断的に集約することで、ご希望に合った団体を容易に探すことが出来るよう、引き続き取り組んでまいります。